

器 11 放射線障害防護用器具  
一般医療機器 放射線防護用カーテン 38375000

## X線防護用カーテン

### 【警告】

本品は未滅菌である。

### 【禁忌・禁止】

本品に損傷が認められたものは使用しないこと。

（正常な X 線遮蔽性能が保たれていない可能性がある。）

### 【形状・構造及び原理等】

#### I、形状及び構造

形状：長方形、正方形等の形状からなり、一次 X 線や散乱 X 線放出源に合わせた柔軟な形状を取れるよう設計されたもの。

構造：X 線遮蔽材を外装材で覆い、長方形、正方形等の形状に加工したもの。固定用に粘着テープ・面ファスナー・紐・フック・ゴム等が付いているものもある。

#### II、原理

X 線遮蔽材を一次 X 線や散乱 X 線放出源に応じた形状に成形し、X 線放出源と術者等の間に固定することで不必要な放射線被曝から術者等を保護する。

### 【使用目的又は効果】

患者から放出される放射線又は医学的処置又は歯科処置に用いた放射線による不必要な被曝から術者等を保護することを目的とした柔軟な放射線防護用具をいう。本品は人と一次放射線源又は散乱放射線源との間に設置する柔軟な放射線遮断・減衰バリアである。

### 【使用方法等】

- 本品に損傷（破れ、ひび割れ、裂け目等）が無いことを、目視および触覚等にて確認する。
- 一次 X 線放出源および散乱 X 線放出源と術者等の間に本品を設置・装着する。

### 【使用上の注意】

- 使用前には本品の損傷箇所、その他欠陥がないことを確認すること。

- 本品は通常の検査に使用する X 線防護用品の代替で使用せず、追加して使用すること。[X 線防護が不完全になる恐れがある。]パンフレットまたはカタログより X 線遮蔽性能あるいは適正部位を確認の上、使用すること。
- 本品で X 線透視が必要な部位を覆わないこと。[X 線透視画像に影響を与える。]
- 本品を使用中に血液等が付着した場合は、すぐに新しいものと交換し、付着したものは適切な方法で廃棄すること。[感染の恐れがある。]
- 折り曲げ等が繰り返されると、X 線遮蔽材の遮蔽効果を損ずる原因となるので注意すること。

### 【保管方法及び有効期間等】

#### 保管方法

- 直射日光、水ぬれ、高温・多湿の環境を避けて保管すること。
- 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）等を避けて安定した状態で保管すること。
- 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所を避けて保管すること。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〈製造販売元〉

株式会社メディテックジャパン

問い合わせ先：TEL06-7711-6060